



佐織中だより

～ 多様な「幸せ」実現 ～

愛西市立佐織中学校

第4号

令和5年4月25日

(発行者) 佐古 達哉

♪ ありがとうございます

先週の金曜日は、3年生「修学旅行説明会」「授業参観」「学年懇談会」「PTA 総会」に、お忙しい中にもかかわらず、大変多くの保護者の皆様に足をお運びいただき、ありがとうございました。

この日の最初に行った「修学旅行説明会」では、愛西市教育委員会や名鉄観光の方もお越しいただき、今年度からの実施となる「愛西市中学生体験学習事業」としての話もしていただきました。説明会の中では、実行委員の生徒が「お小遣い」や「服装」について、自分たちの思いを先生たちに伝えながら、「自分たちらしい4日間」にしようとする主体的に計画してきたことを話してくれました。旅行まで残り1か月ほどとなりましたが、仲間と行く初の宿泊行事が、「最高の4日間」になるよう、生徒と先生たちがしっかり協力し合って準備を進めていきたいと思います。



「授業参観」は、どのクラスも本当に多くの保護者の皆様に参観をしていただくことができました。中でも、今年度新任として本校に赴任した二人の先生が、とにかく当日の朝からカチコチに緊張しながら懸命に授業を行いました。生徒・保護者の皆さんが温かく見守りつつ応援していただける様子に、佐織中のよさを改めて実感しました。ありがとうございました。



その後の「学年懇談会」と「PTA 総会」にも、多くの保護者・会員の皆様にご参加いただくことができました。「PTA 総会」の中で、今年度の新会長さんが「最近では PTA の悪い面が多く報道されていますが、(これまでのご自身の PTA 活動を紹介しつつ) 悪いことばかりでなく、子どもたちを守ることができるのも PTA の大切な役割だと思います」といったお話に、私も心から感動をしました。「学校・家庭・地域が連携して子どもを育てる」、よく使われるこの言葉の意味を、改めて考える貴重な機会をいただくことができたと感じました。



この1日を通じて、今年度の佐織中学校の様子を、多くの保護者の皆様にご覧いただくことができ嬉しく思います。繰り返しになりますが、本当にありがとうございました。至らない点・未熟な面も多々あるかと思いますが、こういった機会を通じて学校・家庭・地域が互いに理解と協力を深め合い、「多様な『幸せ』実現」に向かって、今まで以上に手を取り合って歩む一助になってくれたらと願います。今後とも、本校の教育活動に多大なるご支援ご理解をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

♪ 「チーム」で生徒・地域を守る

先日「職員会議」を開催した際に、私から職員に「不祥事防止」について、県教育委員会から出されている資料等を紹介しながら話をしました。ここ数年、教職員が起こす「不祥事」としては、①わいせつ行為に係る事案 ②交通違反に係る事案 の二つが多い傾向にあります。

その中でも、本校で特に力を入れて対策をしているのが、「わいせつ行為」につながる状況を未然に防ぐことです。その取組の中心としては、教職員と保護者・生徒が、私的に SNS 等でつながる必要がない環境づくりがあります。例えば、保護者・教員間で必要となる連絡を、他の教職員周知のもとで行う連絡用アプリ「C ラーニング」の導入、さらにどうしても学校外から電話で保護者や生徒に連絡が必要な場合に備えて「学校用携帯電話」を7台用意するなどの環境づくりを推進しています。

しかし、どのように環境を整えても、最後に必要となるのは「各個人の規範意識」であることは間違いありません。こういった面でも「チーム」として協力し合い、生徒・地域の皆様が深く傷つくような悲しい事案の発生を防ぐよう努めつつ、日々の教育活動を進めて参ります。保護者・地域の皆様におかれましても、万一身の回りで「あれ?」「何か、気になるな」と思うことがありましたら、どんな些細なことでも、遠慮・躊躇することなく、学校までご連絡をいただければと思います。